

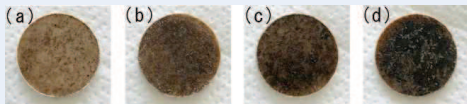
循環型社会に貢献する 琉球大学のシーズ

自動車部品



バガス繊維強化 ポリプロピレン樹脂材

バガス繊維の弱点である熱分解を抑制し成形耐熱性向上を図り自動車用部品の実用化に成功しました。これにより植物繊維の一部を工業製品化することで、自動車部品の環境化への貢献をしています。またバガス繊維の強化効果により曲げ強度や弾性率が向上。環境配慮レクサスGS・クラウンのエンジンカバーに採用されました。



バガス PP 複合材料の成形温度と外観 (a) 200°C, (b) 220°C, (c) 240°C and (d) 260°C

琉球大学研究技術
マッチングサイト



建設材料



バガスコンクリート

バガスの繊維効果で曲げ抵抗性があり、天然骨材の使用料を減らせることから、自然環境への負荷低減を可能にしました。またサトウキビが成長過程で吸収したCO₂を吸収する働きもあります。

琉球大学の取組紹介サイト



健康食品



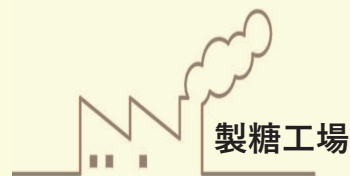
乳化ナノカプセル化技術

サトウキビバガス由来ポリフェノールのナノカプセル化と培養細胞を用いた腸管吸収性の評価を進めています。

琉球大学サイト



さとうキビバガスを 有効活用



バガス繊維



前処理
粉碎、乾燥

沖縄県内で

ビジネス

に取り組む企業の皆さま



課題解決ステップ



※課題の解決を確約するものではありません。予めご了承ください。

ビジネスモデルを深掘り

お問合せ

株式会社沖縄TLO
知財活用環境整備事業担当
TEL : 098-895-1701
MAIL : ip@okinawa-tlo.com



ご相談のお申込み
はこちらから

琉球大学ブースで研究シーズをご紹介しています

